

おたる 西別院だより

季刊 第91号



「鐘楼堂の鐘」

年末・年始のご案内

- 除夜会 …… 12月31日(木)15時 …… 本堂
- 除夜の鐘 …… 12月31日(木)23時50分 …… 鐘楼堂
- 元旦会 …… 1月1日(金)6時30分 …… 本堂
- 宗祖聖人御祥月法要 …… 1月15日(金)・16日(土)13時30分 …… 本堂
- 新年交礼会 …… 1月16日(土)16時 …… ホール

12月29日(火)より1月6日(水)まで、月忌参拝をお休みさせていただきますので、どうぞお寺にお参りください。

今年頭法話



小樽別院輪番 立森成芳

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひ申し上げがあります。今日の政治経済情勢は厳しいものがあります。日本の国内においては、リストラなど深刻な課題があつて、人々の不安が高まつております。私たちは新しい年を迎えて、どのような人生に直面しようとも、逃げず、挫（くじ）けず、ひるまず、ひたすら如来の慈光を浴びて、たしかな力に支えられた豊かな日々を送りたいものです。

さて、「ありがとう」「すみません」。この言葉ほど人間の値打ちをあげる言葉はありません。あなたが、フランスの高価な香水をつけるよりも、「ありがとう」と素直にいえるほうが、よほどあなたの値打ちがあがります。あなたが一千万円のダイヤの指輪をするよりも、「すみません」と素直に頭を

下げるほうが、何千万円にも勝る素晴らしい値打ちなのです。

人間というものは、人から大事にしてもらいたいと願うのであれば、大事にされるだけの値打ちを自分でつくらなければなりません。人間の世界は現金なものですから、値打ちがあれば大事にしますし、値打ちがなければ粗末にします。粗末にされるような値打ちしかない人間であれば、粗末にされても仕方ありません。あなたが、何千万円もするダイヤよりも、もつともつとキラリと光る、素晴らしい心の持ち主であるなら、誰からも粗末にされるはずがありません。

これからの人生、いつも平坦な時ばかりではありません。必ずや山坂があるでしょう。人生の山坂を越えて、苦しみに打ち勝つところにこそ人生の妙味があるといえましょう。ですから、人生の面白さというのは苦労するところにあります。苦労のない人生というものは面白くありません。人生は苦闘の連続であつてこそ、生きる喜びがあります。ですから苦しみをやつてきてもびつくりすることはありません。逃げ腰になることもありません。「うきことのおこの上につもれかし かぎりある身の力ためさん」。これくらい元気を出して、お念仏と共に生き抜いて下さい。

年忌表

二〇一〇年(平成二十二年)

年回忌法要についてのお願い

●法要をご予定の際には、日取りを事前に別院とご相談の上、お決めください。

●別院にて年忌法要を、おつとめされる場合は、仏間の使用冥加金一〇、〇〇〇円を申し受けます。

一周忌	平成二十一年
三回忌	平成二十年
七回忌	平成十六年
十三回忌	平成十年
十七回忌	平成六年
二十三回忌	昭和六十三年
二十七回忌	昭和五十九年
三十三回忌	昭和五十五年
五十回忌	昭和三十六年

鐘樓堂の鐘

昭和二十五年に完成した境内地の梵鐘です。(本堂の廊下に昭和二十七年にお勤めされた報国法要の写真が掲げられています)あの当時から今もなお変わらぬ佇まいで近隣に鐘の音を響かせ、時刻を知らせております。今年も除夜の鐘の際は、お参りの皆様に鐘を撞いていただきますので、お誘いあわせのうえご来院ください。



今回の目的地、大谷本廟の前で記念撮影

大谷本廟親鸞聖人七百五十回
大遠忌法要へ団体参拝に
行って参りました。



大谷本廟での法要は、人、人、人ばかりで大変でした（笑）
これもひとえに全国から参詣に来られた門信徒の力なのです！

10月12日～15日、急遽決まった団体参拝に道中バタバタしながらも、楽しんで行ってまいりました。
来たる平成23年のご本山での大遠忌法要への参拝の折は、広く参加を募り、みなさまにもご案内申し上げますのでよろしくお願いたします。



親鸞聖人ゆかりのご旧跡も巡り、
いろいろなお話を聞かせていただきました。



そして、ご本山へも参拝させていただき、新しくなった御影堂にしみじみと思いを馳せてまいりました。



報
恩
講
写
真

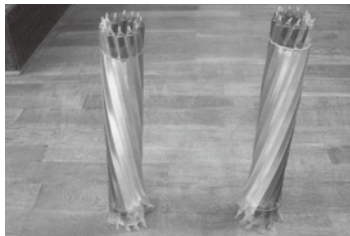
小樽別院の報恩講が十一月末に変更になりましたので、今年には説教所の主任さんのコメントを交え、お届けいたします。

10月4日
若竹説教所 彰心会

今年の4月より若竹説教所の主任を務めさせていただき、初めての報恩講でした。みなさんと務めさせていただくことの「ありがたさ」を感じた一日でした。ありがとうございました。



講員さんも大忙し



主任のこだわりが光ったお供物の数々



あ〜報恩講が始まったなあと実感する御輪番の御俗姓の拝読



玄関幕が栄える晴天に恵まれました。

10月23・24日
新光説教所 法友会

説教所の講員さんの好意で今年は玄関幕を新しく作らせていただきました。会長が交代し、新たな講員さんも迎え、今年には心機一転&一致団結を胸に頑張りました。



お参り下さった参拝者とともに奉讃の夕べ。



挨拶回り？世間話？



新光の初夜のお勤めは難しい(笑)

11月2・3日
奥沢説教所 樹心会・唯信講

あいにくのお天気となりましたが、樹心会、唯信講の皆様のご尽力のおかげで無事賑々しく報恩講をお勤めすることができました。説教所75年の節目にあたる今年には御絵伝を寄贈して頂き、より一層はなやかなお勤めになりました。



初雪が舞う中、みなさまようこそご参拝くださいました。



初夜謹行に引き続き、御伝鈔の拝読〜副輪番による初夜布教〜講員さんによる後夜のお勤めと、この度の報恩講の縁を大切にお勤めさせていただきました。

ご門徒さん
を訪ねて

第8回

夢二亭

かぜした
風下

あっこ
淳子さん

入船町のバス通りを一本入ると、そこには立派な建物が…。ここは小樽市の歴史的建造物にも認定された料亭。練御殿にも引けを取らないほどの建物と、気楽に立ち寄れる雰囲気がうりのお店。お母さんの人柄にひかれ取材のお願いをしたところ、建物をすっかり案内していただき、炉鍵（炉を引く掛ける金具）の付いたお部屋で、貴重なお話をたくさんお聞きしてきました。



「うちの子どもは2人、小樽幼稚園に通っていたよ」といってゴソゴソ探し

出してきて下さった写真を見てびっくり。小樽幼稚園創立五十周年記念運動会の文字が。「これはその入船公園でやったもんだよ、あの頃は何にもなくてね」と語って下さいました。その頃の思い出出て何かありますか？と聞くと「父母会で石狩鍋を作ったり、みそおでんを作ったりしたこともあったよ」と懐かしそうに思い出していらつしやいました。「あの頃はうちもまだ引越して間もなくだったのさ。回漕店（かきうりてん）（今でいうところの海運業兼商社）だったところに引越してきたの。その後商売することになって質屋を始めたばかりだったよ。質屋を始めると、子どもをおぶつてね。聞くところによると、料亭を始めたのは平成3年からだそうで、その前は質屋だったようです。「夫が亡くなってから3年間は家の中をちよすもんでないと言われたから3年待つて料亭にしたの」それじゃあ

竹久夢二はどこから？と聞くと、「大正浪漫のロマンチックな店にしたくて竹久夢二にしたの」なるほど納得です。お寺との付き合いについて伺いますと、「質屋でお店をやったからお寺には全然顔をだせなくてね。それでも若婦人の集まりが月に一回夜にあつて、それには出てたのよ。もう二十〜二十五年前の話かな」と我々の知らない昔話も聞かせて下さいました。



50年前の小樽幼稚園の写真

芦別に住んでいた子供の頃、淳子さんのお父さんがお寺によく出入りしてらしたそうで、お寺さんと友達だったみたいです。報恩講ともなれば、父親に連れられて2里の道程を歩いてお参りしたそうです。その距離、現在にして8km。そのお父さんが亡くなられた時には、僧侶15人でお勤めしてくださったそうです。「お寺さん10人をお願いしたら、俺もお参りさせてくれて5人来てくたさつて（笑）。ありがたかったです」当時のお寺さんの心意気が垣間見える有

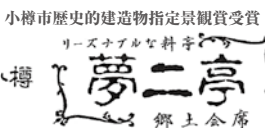
取材を終えて

昔は建つた家や、かかか、この大正元年のものと、小樽別院の本堂のガラスも波打った。入船川からご主人の舟で入ってこれたという本願寺の飛雲閣のガラスも波打った。まだまだあれこれお話を伺ってみたい（森）

り難いお話でした。最後に何か一言お願いします。という問いに「あたしが生きていっているうちはなんとかぼけもせず、介護にもお世話にならずに、できればいいね。じいちゃん、ばあちゃん、父さん、透析も認知症の世話もしてきた。今より理解のない時代だったけど、尽くすだけ尽くしたから心残りはないね。なるようになるでしょう」と笑顔で答えて下さいました。お忙しい中、ありがとうございました。



隣接する石蔵も必見!!



小樽市歴史的建造物指定景観賞受賞
リノベーション料亭
小樽 夢二亭 郷土会席
営業時間 AM11:30~PM2:00
PM 5:00~PM9:00(御入亭PM8時迄)
定休日 毎水曜日
〒047-0021 小樽市入船2-8-1
HP: <http://www.yumejitei.co.jp>

ご予約はお電話で
TEL 0134-25-4678
(FAX 0134-27-2668)

真心をモットー 安心と信頼 全葬連if 共済会 『if ネット北海道』

小樽典礼株式会社

0120 FreeDial 0120-27-1801

(携帯電話等からもご利用戴けます。)

小樽典礼斎場

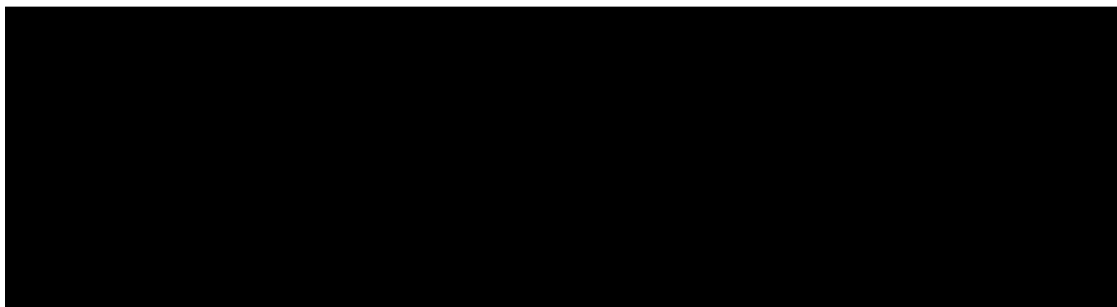
小樽市稲穂3-2-10
(当社向い 中央バス中央通りバス停そば)
Tel 0134-22-1801

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載して下さる商店や業者等を募集しております。詳しくは **0134-22-0744** 別院だより担当者:森までご連絡下さい。

別院門徒物故者

（平成二十一年十月末日現在）



常例布教講師

1月

前期 兵庫県善行寺 網干善一郎師
後期 兵庫県法光寺 簗城 順亮師

2月

前期 熊本県正元寺 寺添 和南師
後期 兵庫県光輪寺 棚原 正智師

3月

前期 兵庫県西方寺 藤井 雅峰師
後期 福井県西光寺 吉田 俊宣師

本堂修復懇志新規
進納者御芳名

（平成二十一年十月末日現在）

山崎 幹夫
太田 恵子
田中 精一郎
濱田 治子

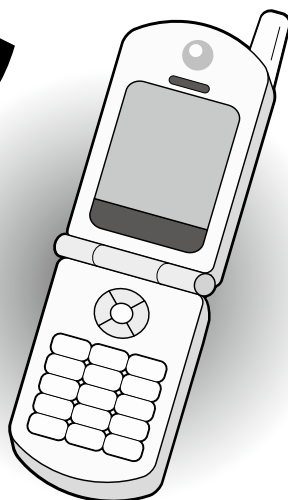
原 せつ子
鎌田 時子
佐藤 節子
（敬称略）

3分間の心のともしび 小樽別院

テレホン
法話

24時間
いつでも
どうぞ

TEL 27-1616



1/ 1(金)~15日(金)	輪 番
1/16(土)~31日(日)	温 井
2/ 1(月)~15日(月)	森
2/16(火)~28日(日)	脇
3/ 1(月)~15日(月)	山 邊
3/16(火)~31日(水)	西 川
4/ 1(木)~15日(木)	磯 村
4/16(金)~30日(金)	梶

謹賀新年

本願寺小樽別院

輪番	立森 成芳	顧問	小紙 文隆	責任役員	杉本 守巧	総代	宮本 英子	総代	福島 正紘	総代	荒田 一正	総代	岩山 一豊	別院総代	猪田 格一	別院総代	北川 暁一	仏教壮年会会長	辻井 聡克	仏教婦人会会長	杉本 美穂子	仏教青年会会長	藤井 亜季
----	-------	----	-------	------	-------	----	-------	----	-------	----	-------	----	-------	------	-------	------	-------	---------	-------	---------	--------	---------	-------

小樽幼稚園職員

園長	立森 成芳	教諭	温井 菜津子	教諭	星野 夏未	教諭	市川 容子	教諭	落合 莉沙	バス運転手	伊藤 光行	バス運転手	宇都宮 英治	バス運転手	山下 隆宜	用務員	真鍋 智子	臨時教諭	川上 尚美	臨時教諭	鈴木 登喜子	相談員	横谷 弘子
----	-------	----	--------	----	-------	----	-------	----	-------	-------	-------	-------	--------	-------	-------	-----	-------	------	-------	------	--------	-----	-------

若竹保育所職員

所長	青柳 順子	臨時保育士	増田 ひかり	臨時保育士	厚谷 弘子	保育士	北嶋 里江	保育士	義川 潔美	保育士	北嶋 里江	保育士	中田 美津江	保育士	中田 美津江	臨時保育士	藤田 美樹	臨時保育士	藤田 美樹	用務員	田中 敬子
----	-------	-------	--------	-------	-------	-----	-------	-----	-------	-----	-------	-----	--------	-----	--------	-------	-------	-------	-------	-----	-------

新光保育園職員

園長	梶 純信	臨時保育士	新井 田 莉佳	臨時保育士	大勝 薫	臨時保育士	佐々木 麻美	臨時保育士	奥天 美和	臨時保育士	安川 香美	臨時保育士	本多 あゆみ	臨時保育士	日向 寺冬美	臨時保育士	山田 朋果	臨時保育士	小林 由貴子	用務員	小笠原 典子	臨時事務員	柿澤 里和	臨時調理員	長南 文子	臨時調理員	貴正 聖子
----	------	-------	---------	-------	------	-------	--------	-------	-------	-------	-------	-------	--------	-------	--------	-------	-------	-------	--------	-----	--------	-------	-------	-------	-------	-------	-------



編集後記

日ごとに寒さが厳しく成ってきました。インフルエンザ、政権交代の話題で
 いっぱいの一年だった様な気がします。今号では大谷本廟の大遠忌法要への団
 体参拝と各説教所の報恩講の模様をお届けしています。今年の諸行事も無事終
 わらせて頂くことに、ご門徒の皆様にも心より御礼申し上げます。年末、年始
 の行事にもお誘いあわせの上お参りに行かれてはどうでしょうか。ご意見、ご
 感想等お寄せ下さい。

編集委員

門徒委員	福川 ヨシ子	別院担当者	森本 一燈
	平田 晴己		温井 卓生
	宮本 和枝		森 敬信
	竹澤 知恭		

連絡先

本願寺小樽別院 小樽市若松1丁目4番17号 ☎0134-22-0744 FAX 0134-29-4080

みんな仲よし 小樽幼稚園

～まこと(いのち)の保育を行っています～
ぶどう狩りに行きました



当園では、浄土真宗のみ教えに基づき「いのちの大切さ」「自然への感謝」「やさしい心」を育てる保育に努めています。

又、お絵かきや工作などのクラスでの活動の他に、プール遊びや、週に2・3回クラス合同のホールでのリズム遊びなどを通し、異年齢の交流を深めており、年長から年少までみんな仲良く遊んでいます。

是非一度見学にお越し下さい。(年中見学可能です。事前にお電話でご連絡下さい。)

- ☆保育時間→月曜日～金曜日(8:00～14:00/冬期間(12月～3月) 8:00～13:30)
- ☆昼食→お弁当～週2回/給食～週3回(パン食2回/米食1回)
- ☆預り保育→月曜日～金曜日(17:30迄)行います。(15:30迄は無料です/降園バス有/夏休み・冬休み(8:30～17:00))
- ☆プール遊び→年間を通して、温水プール遊びを行っています。(年長のみプール指導有)
- ☆英会話→月2回年長のみ行います。
- ☆体操教室→月1回年長・年中・年少に分かれて行います。
- ☆送迎バス→ご希望の方は、ご自宅付近まで送迎致します。
- ☆主な行事→花まつり・降誕会・運動会・親子遠足・バス遠足・いも掘り・報恩講・お遊戯会・おもちゃつきなど。
- ☆ならし保育→満2歳以上、就園未満のお子さんを対象に、毎週火曜日に保育を行います。

その他の日も見学できますので事前にお電話でご連絡下さい。

※詳しくは、入園案内をごらんください。

園児募集中

満3歳児 若干名

3歳児 30名/4歳児 30名/5歳児 10名

詳しくはお電話でお問い合わせ下さい。

学校法人 小樽龍谷学園

小樽市若松1丁目4番17号

小樽幼稚園 TEL/FAX 0134-22-6536

